

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

思いやりとテクノロジーで、一人ひとりの『幸せな暮らしの意思決定』を支え続ける。

連結売上高
120億円営業利益
20億円ROE
15%以上配当性向
50%

② 中長期の経営戦略

1. LIFE STYLE領域の展開

住まい、ウェルネス、ライフプランの拡大。サーチとアドバイスの双方を支援。LIFE STYLE IDとCustomer Data Platformを活用し継続的エンゲージメント実現。

3. M&Aアライアンス推進

定量目標達成に向けてM&Aとアライアンスを積極活用。ソーシング強化と外部パートナー連携を並行実施。

2. WORK STYLE領域の展開

販売・マーケティング、バックオフィス、経営支援の各カテゴリー拡大。クロスセルと新規サーチ事業で中長期成長の柱構築。

4. 株主還元と資本効率

配当性向50%を新たに設定。成長投資とバランス取りながら、連結バランスシート最適化で資本効率向上。

③ 対処すべき課題

① 外部環境への対応

- ・ 少子高齢化、2030年問題など社会問題への対処
- ・ 生成AIなど急速なテクノロジー進化への適応
- ・ 人生100年時代の新ライフステージ誕生に対応

② 事業領域・提供価値の拡大

- ・ 既存事業の着実成長を基盤に新領域展開
- ・ サーチとアドバイス双方の支援形への転換
- ・ ユーザー単価×頻度向上の実現

③ インターネット広告市場機会の活用

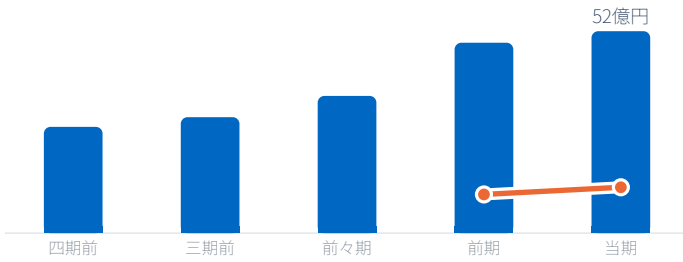
- ・ 市場規模3兆6,517億円と堅調成長を捉える
- ・ デジタル化進展でニーズ多様化に対応

面で使えるポイント

- ・ 人生100年時代を見据え、LIFE STYLE領域とWORK STYLE領域で2030年までに売上高120億円を目指す成…
- ・ ニフティ不動産などの中核事業を軸に、M&Aで事業領域を積極拡大し中長期企業価値向上を追求
- ・ Customer Data Platformやテクノロジー活用で、サーチとアドバイスの双方支援へ提供価値を拡張

証券コード 4262

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
52億円営業利益率
22.7%財務健康度
87点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 58.6（当サイト算出の参考指標）

要するに
情報通信・サービス業界に属する企業で、直近期の
連結売上は49億円

主力事業・セグメント

・情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・営業利益率22.7%と高い収益性
- ・財務健康度87点と財務基盤が健全
- ・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

平均年収
744万円

情報・通信業内 155位/592社

平均年齢
40.9歳

情報・通信業内 157位/593社

平均勤続
3.7年

情報・通信業内 470位/593社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: ニフティライフスタイル(株)【4262】：決算情報

